

輝いている人を紹介します

まちのキラリ

ギネス世界記録保持者

世界最高齢の女性新聞配達員

渡邊 芳江 さん (霊山地域)

霊山町に住む渡邊芳江さん(92)は「世界最高齢の女性新聞配達員」としてギネス世界記録に認定された。そんな渡邊さんが思う新聞配達の苦労や健康の秘訣、ギネス記録認定の反響とは…



58歳で始めた新聞配達

私はもともと親戚がやっていた病院で掃除などのお手伝いをしていました。昔、新聞配達は地元の子どもたちがお手伝いとして行っていました。時代とともに手伝う子どもの数は少なくなっていました。その頃、知り合いから手が空いていたら配達を手伝ってくれないかと頼まれたのをきっかけに新聞配達を始めました。58歳の時です。

それからは雨の日や雪の日、災害が起こった日も新聞配達を続けました。昔は雪の量が多くて冬の配達は大変でした。また、災害時は新聞が一番の情報になるので、東日本大震災の時も台風で水が上がった時も休まずに新聞を配達しました。

効率よく配達するため、配達の前に配る順番に新聞を揃え、手押し車に新聞を入れて約1時間、1.5キロメートルほどの道を配達していました。

健康の秘訣

近所の人には、92歳で早起きをして新聞配達するなんてすごいと言われてますが、私にとっては毎日続けていることなので当たり前になってしまいました。日課のようなものなので、起きるのが辛いとかそういうことはありません。健康の秘訣も聞かれますが、特に意識していることはありません。1日3食、好きなものをしっかり食べることもかなと思います。最近のお気に入りにはネギトロです。やわらかくて食べやすい(笑)。新聞配

達以外の時間は、家から15分のところにある畑で農作業をしていることが多かったです。外に出て太陽の光を浴びて体を動かすこと、しっかり食べることが大事なのかな。

ギネス記録認定の反響

ギネス記録の申請は息子がやってくれましたが、認定にはたくさん書類が必要で大変だったようです。認定されたことが新聞などで取り上げられたこともあり、コーヒーなどの差し入れをいただくこともあり、わざわざ家まで花束を持ってきてくれる人もいました。本当にありがたいことです。ギネス記録の認定がこんなに反響があることに驚きましたが、本当にうれしかったですね。



Profile ●わたなべ よしえ

昭和9年生まれの92歳。58歳から新聞配達を始める。これまで英国の88歳の女性が持っていた「世界最高齢の女性新聞配達員」の記録を更新し、新たにギネス記録に認定された。



●ギネスワールドレコーズ (Guinness World Records)

世界中のさまざまな分野における世界一を認定、登録する組織。ギネス世界記録は申請や証拠の提出、ギネス記録認定員による厳しい審査などを経て認定される。